

第11回 コラム 復興の火

—復興の姿発信—

防潮堤や河川堤防などの整備が進み新たな石巻の姿が見え始めています。

かわまち交流拠点周辺に訪れる方が増え、客船寄港時には外国の方が市街地観光するのをよく見かけます。

2020年3月の石巻南浜津波復興祈念公園での「復興の火」展示は、石巻を訪れる人に復興した姿を発信する機会でもあります。

復興をオール石巻で進めたいですね。



客船寄港時の様子 (2019年4月撮影)

その中を、多い時で1日に60台〜70台の生コン車が入り、徒歩や自転車で行く現場の出口付近を通行する方がいます。

現場の取組

注意 呼びかけ

(仮称)鎮守大橋の工事現場

（溪西地区周辺には工場があり、徒歩や自転車で行く現場

の出口付近を通行する方がいます。

その中を、多い時で1日に60

台〜70台の生コン車が入り



車が出ることを知らせる音声標識

そこで接触事故を防止するため音声標識を設置し、生コン車などが道路に出ることを知らせ、安全確保に努めています。



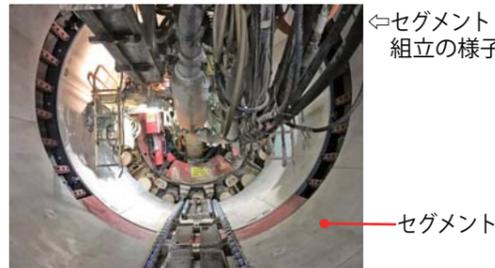
現場出口の様子

石巻中央排水ポンプ場施工状況



2019年4月撮影(門脇町3丁目付近)

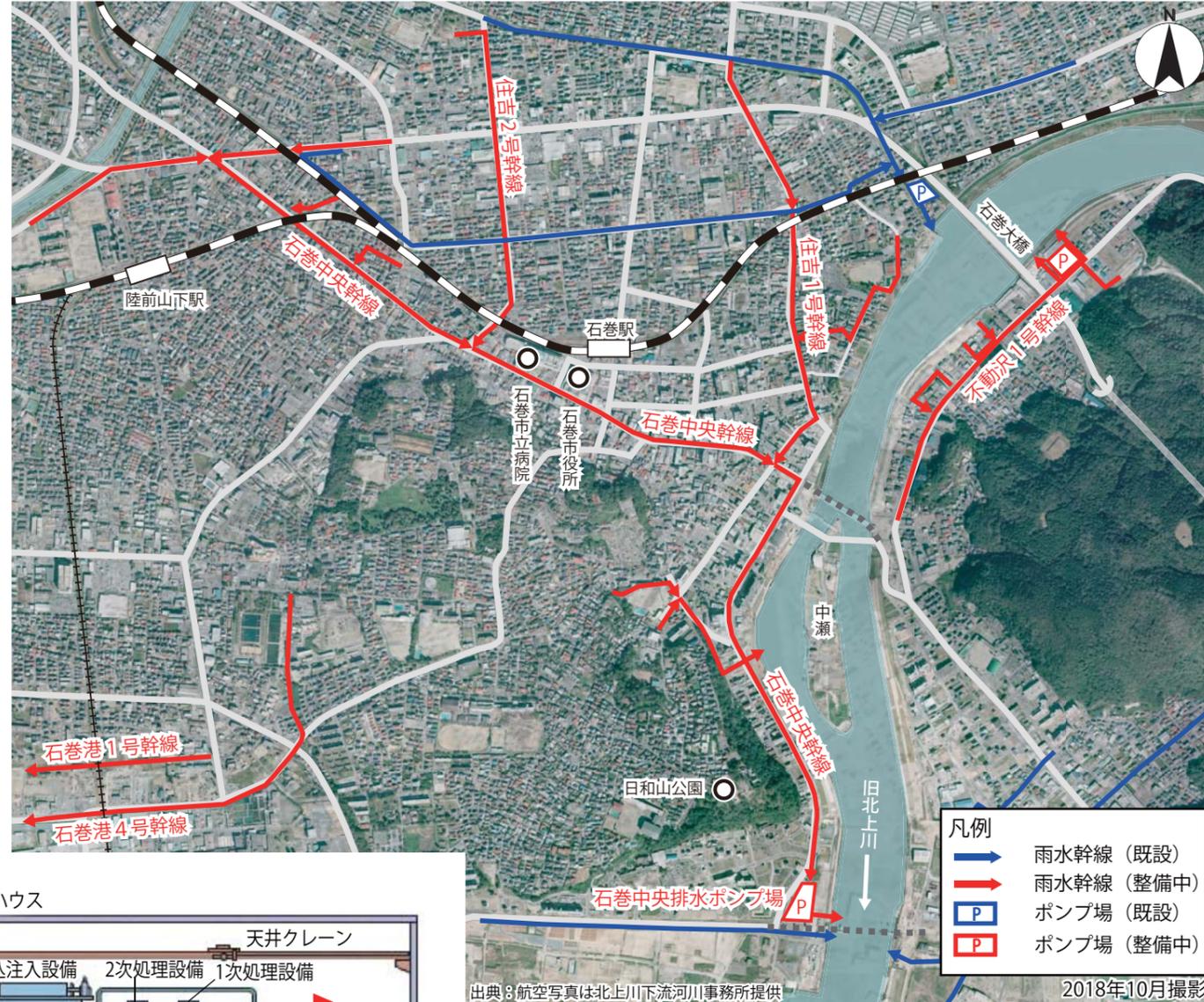
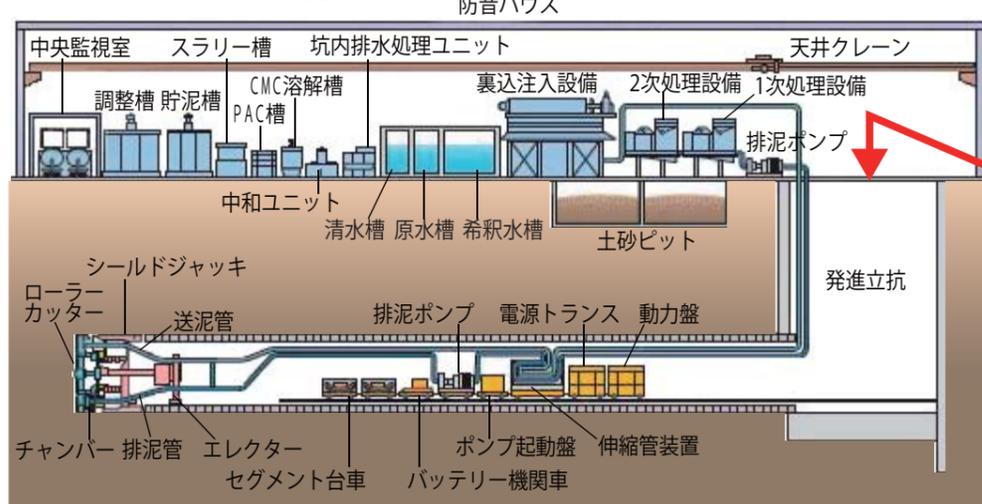
雨水幹線シールド内の施工状況(他現場事例)



セグメント組立の様子

セグメントとは？
雨水幹線(トンネル)の外壁となるブロックのこと

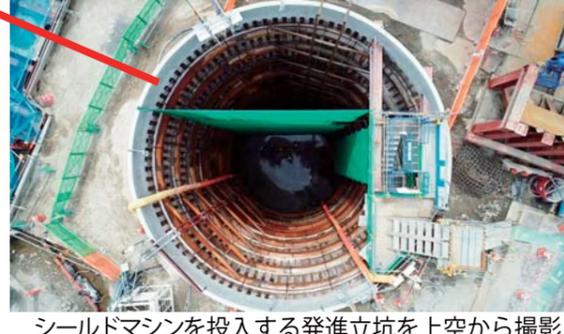
雨水幹線 シールド工法概念図



凡例

- 雨水幹線 (既設)
- 雨水幹線 (整備中)
- ポンプ場 (既設)
- ポンプ場 (整備中)

石巻中央幹線 (発進立坑)



シールドマシンを投入する発進立坑を上空から撮影

石巻中央幹線や住吉1号、2号幹線はシールドマシンを用いて地下を掘り進め雨水が流れる管を作っていきます。

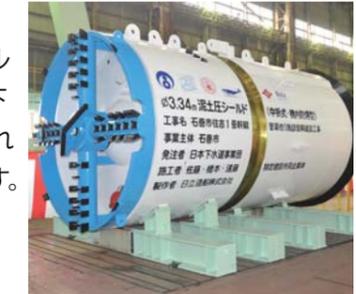
地盤沈下による浸水リスク軽減

中央幹線用シールドマシン全景



直径4.85m、長さ約8.0m

住吉1号幹線用シールドマシン全景



直径3.34m、長さ約6.4m

お知らせ

第8回合同現場見学会

開催日時 7月20日(土)
午前10時〜正午
見学先 石巻南浜津波復興祈念公園、石巻中央排水ポンプ場
参加料 無料
集合場所・集合時間 石巻駅 9時30分
臨時駐車場 9時50分
対象者 原則石巻市在住者
定員 30名程度(要電話予約)
受付期間 6月17日(月)〜7月5日(金)
申込み先 石巻市基盤整備課
☎ 95-11111(内線5518)
※当日は公共交通機関をご利用ください。(臨時駐車場集合の場合は車も可)
徒歩での行動に適した服装でご参加ください。悪天候によるコース内容変更・中止の場合があります。



2019年イベントのご案内

開催日時 8月18日(日)
午前10時〜午後3時
場所 中瀬公園(予定)
復興工事にかかわるVR上映やパネル展示、動く車の乗車体験を行います。
「北上川フェア2019」と同時開催します。



動く車の乗車体験 (昨年度)